



ファイトのある若い方も遠慮なく名乗り出て下さい。  
また役員になって欲しい局の推薦もお願いします。

JK1PIK

### ◎貸与品所持確認

市から貸与されている物品の所持確認を行います。  
同封の調査表の記入欄に記入をお願いします。

なおYNA会員証、委嘱証明書は、委嘱状の更新に伴い改めて発行され、後日郵送しますので、現在のものはその時点で、各自処分願います。 JK1PIK

### ◎局免更新の連絡について

連絡会員は、局免の更新(変更)が完了したら、事務局防災課に新免許状の写しを送付して下さい。

ご承知の通り非常通信協力局長の委嘱基準に、無線局を開設していることが、要件になっています。

従って更新の連絡がないと前の免許が切れた時点で、自動的に資格を失うことに成ってしまいます。

委嘱継続の意思が有るならば、免許切れには充分気をつけると共に、更新の連絡を必ずするように願います。

JA1QC

### ◎入会退会

訂正：7N4TWH 中谷 達雄氏(前号紹介)の地区誤(南部宮本)⇒正(中部夏見)お詫びします。

退会：H14.10 7M1FID 針生 誠氏

H14.10 JN1CNP 保田 忠昭氏

長い間、御協力有り難うございました。

### ◎ヒマラヤ遭難救助率報告

JA1CVG

7月初めから約1ヶ月の予定で、ヒマラヤ遠征に行ってきた時のことです。

場所はカトマンドゥから北東へ160 kmエベレストの隣の山、ローツェ(8516m)のBC約5200m付近に調査のため入山。すべてが終わって下山を開始から3日目、日本を出てから28日目の下山途中で事故が発生しました。

天候は雨(どしゃ降り)、約3000m付近を下山中、隊員の一人が足を滑らし20m転落、全身打撲及び足の骨折で(骨が飛び出す重傷)でした。

すぐ傍には、エベレストから流れ出る氷河の溶けた水が濁流となって渦巻いていた。

手当と云っても何もなく、手持ちの薬で応急処置、担架を作るにもナタで木を切る状態。

でも何とか担架と添え木を作り、搬送出来る用意はできたが、医者カトマンドゥにしかいない。

ヘリの着陸出来るルクラ(2827m)までは一泊二日の行程がある。(ルクラには滑走路が250mの急な坂で、両端が断崖、ツインウオッター機がやっと着陸出来る広さの小さな飛行場があるが、定期便は無い)。

まず谷間から尾根に出なくては無線が繋がらない!!  
1時間掛けて尾根に到着、連絡用無線機のSWを入れて(144MHz KENWOODの1W機)山小屋のチャンネルを探す、(ネパールでは144MHz帯はアマチュアバンド)約20km離れた山小屋に連絡がついた、これも通訳を介しながらで苦労した。

ヘリによる救助要請、ネパールではすべてが民間機でこの辺が日本とは違う、扱い慣れているのか交渉はスムーズに行った。保険(お金)の話がつけばすぐにOK。

日本の場合、何度か救助要請をした経験があるが、事務手続きが身元確認、救助隊への保険、お金が支払えるか等うんざりする程手続きが多く、1~2時間は掛かる(生きている人も死んでしまう)。

それからが大変、2日掛けて担架での搬送、険しい山道、渡川、やっとの事でルクラへ到着、でも天候は雨、雨が止まなければヘリは来ない。(ネパールの山間部ではレーダー等は無く、まだ有視界飛行)

待つこと4日やっとヘリが来た、収容。ガスの切れ間を縫ってヘリが消えた。

2時間後カトマンドゥの病院に収容との連絡が来た。全員がホッとする。

今回の遭難救助に携わってくれた人々に感謝。地元の人々は良く協力してくれた。

地元の人達は事後2日掛けて家に帰る。日本では考えられない事である、改めて命の重さを感じた。

保険にも感謝、これらの費用は数百万円には成ると思う。(すべてが自己責任)日頃の訓練が如何に大事か、つくづく感じた。

今回の救助要請はアマチュアバンドでは無いため、届け出はいらぬ、又ネパールの法律は良く判らないためにそのまま帰国した。

2002/09/27

JA1CVG

## ◎ネット構築テスト結果

今年度第二回目のネットワーク構築テストを9月29日の日曜日に、秋晴れの空のもとに行いました。

各局からの提出ログから集計した結果、参加局はいつもと同じ程度の17局でしたが、多少顔ぶれに変化が認められました。

ログの提出は過去最高で13局、提出率は76.5%でした。次回はもっと多くの参加局とログ提出率のアップを期待したいものです。

参加局：7K1EYD, JJ1GRM, JH1TVY, 7M2AWK, 7M4NBV, JA1QC  
JA1XQC, JA6AZE, JE1FTN, JA1VRZ, JG1EDX, JH1DYW, JH1MQC  
JK1PIK, JL1GYB, JS1IWA, JA1OQX

JA1OQX

## ◎第2回移動運用率報告

予報では朝から雨と言われ諦めかけていた10月20日ですが、集合地に集まった各局の「ともかく行くだけ行ってみよう」との声で出発しました。

往路は7M2AWKの先導で高速を使わず全員初めてのコースをひた走り、10時過ぎに表筑波スカイラインの朝日峠展望台へ到着、早速アンテナを上げ、遅れてきたJH1DYWも合流して移動運用を行いました。

標高こそ262mですが流石に電波の飛びはすばらしく、430で船橋各局とは59オーバーでQSO、各バンドでも2エリアその他をかせぐ局もありFBでした。

幸い天候もどうやら持ってくれ、昼食は学園都市のソバ屋でゆっくり取った後、帰りはJK1PIKの先導で下道をひた走り、無事16時過ぎに船橋に戻りました。



参加局：JK1TUJ, JA1OQX+X, JH1DYW, JK1PIK, 7L3UQW, 7M2AWK  
7L4JUO, JH1AMH, 7L1FYS, JL1GYB, JA6AZE JA6AZE

## ◎YUX文化祭

11月22日(金) 18:00～市役所11階大会議室でJR1YUXの文化祭が開催されました。

会場には往時の無線機が、説明文付で展示され、当時は偲んで懐かしがるOMさんも見受けられました。

工作コーナーでは、AMラジオや、嘘発見器、ソーラーカーなどのキットを組み立てたり半田付けに挑戦するメンバーやゲストもいて賑やかでした。

YNAからも数局が訪問して交流を深めました。

JK1PIK

## ◎平成14年度行事予定

本年度行事の予定で、残りの計画は次の通りです。

☆=連絡会行事 \* =クラブ行事 ※=別冊記事有り

\*12月22日(日) 10:00～第3回ネットワーク構築テスト ※

☆1月18日(土) 船橋市防災フェア2003 ※

\*2月16日(日) 9:00～第3回移動運用訓練 ※

\*3月16日(日) 10:00～第4回ネットワーク構築テスト

☆4月06日(日) 10:00～連絡会第27回通常総会

JK1PIK

## ◎第3回ネット構築テスト

本年度第3回目のネットワーク構築テストを、下記要領で実施致しますので、より多くの皆様の参加とログの提出を期待します。

残念ながら、毎回のことですが、ログの提出が良くありません。

ログの提出が終わって構築テストの参加が終了します。中途半端はやめて、必ず提出をお願いします。

(1)参加資格：市内在住の当連絡会員局、但し、YUX会員局は市外在住局も可

(2)日 時：平成14年12月22日(日) 10:00～11:00

(3)場 所：自宅、近隣指定避難場所、その他

(4)設 備：固定機、ハンディ機、車載機

(5)周波数：432.76MHz ±40kHz, 1295.76MHz

(50、144については適宜設定のこと)

(6)得 点：自宅固定機からは1交信につき1点

：屋外でハンディ機からは1交信につき2点

ハンディ機からの運用で自地区及び隣接地区以外の地区、および市外在住のYUX会員との1交信に対し3点

(但し、ハンディ機で屋外運用のみです。)

(7)部門：50, 144, 430, 1200MHz (バンドが異なれば同一局OK)

(8)ログ提出先：担当 JA1OQX 阿部 幸司 宛  
郵送 FAX. 宛. E-MAIL jaloqx@jarl.com

(9)ログ提出期限：平成15年1月10日必着のこと

(10)交信方法①呼び出しはCQ フェアネットを前置する  
\*本局のコールサインはフォネティクスコードを使用する。

②応答は信号レポート(メリット)及び地区名+町名+指定避難場所を告げる

\*ネットワーク構築テストは、アマチュア局なら皆一度は経験がある、コンテスト形式を用いた楽しみながら出来る交信訓練です。また自宅や担当非難場所からの交信可能範囲を把握するなどの、有事に備えてのデータを得る事も目的の一つです。

ネットワーク構築テストは、唯一賞品の出るイベントですので、是非参加してみませんか？ JA1OQX

### ◎防災フェア2003

恒例の防災フェアですが、今回は内容が変わります。

日時：1月18日(土) 9:30~12:00

場所：海神公民館

内容：(1)防災講演会 9:30~11:00 講堂にて

(2)屋外イベント 9:30~12:00 駐車場にて

連絡会としては、駐車場が手狭である事と、時間的制約や、来場者の数などから例年の公開運用に依るPR活動は行わず、参加の自治会関係者を対象にした、自町内在住メンバーの紹介や、在住アマチュア局の発掘を願うなどのきめ細かい説明コーナーや、ビラ配りによるPRをする事を役員会で決定しました。

興味のある方はご来場して下さい。 JN1QKR

### ◎第3回移動運用の予定

今年度最後の移動運用は、最早恒例とも言える手賀沼湖畔での寒中訓練、即ち「芋煮会」です。

家族同伴でお出掛けください。今年も寒さを吹き飛ばし盛り上がりましょう。

(1)日時：2月16日(日) 雨天延期

(2)場所：手賀沼湖畔(432.76 Or down 9:00~無線誘導  
\*船取線大島田で16号線を越え北上、手賀大橋手

前のラーメン屋の所を右折、すぐ左の梨園を左折突き当たりを右折してしばらく行った辺です。

(3)スケジュール：9:30現地集合

10:00運用開始、食事準備 12:00 昼食(食器持参)

13:00運用再開 14:00 中々、解散

(4)参加費用：1~1.5K/1家族(差し入れは大歓迎)

\*運用は各自のスタイルで、免許の範囲内どうぞ!

\*場所は広いのでHFのフルサイズも可能です。

\*申し込みはJAGAZE 説田まで、☎FAX047-447-5131

E-mail: [ja6aze@jarl.com](mailto:ja6aze@jarl.com)又はOAMにて1月末まで。

JA6AZE

### ◎YDIメンバー募集(再)

船橋レピーターJP1YDI局管理団体の、構成員を募集しています。同局はJJ1YNAの賛助団体で、構成員はYNAの会員の資格が必要です。

同局は一部会員のボランティアで運営されていますが機器のメンテやJARL年会費など、維持費もある程度必要ですので、これを支えて行くために構成員に成って頂き、若干の費用分担や奉仕を、お願いする次第です。直しく協力をお願いします。

申し込みはJK1TUJ 加藤まで、☎047-335-2153

E-mail: [kato-jk1tuj@hi-ho.ne.jp](mailto:kato-jk1tuj@hi-ho.ne.jp) JK1TUJ

### ◎連絡会ニュース原稿募集

\*連絡会ニュースへの原稿を募集します。

内容は連絡会の事以外でも、防災の事、無線の事、ジャンク品情報、交換希望、その他特に制限無し、500字以上ですと編集、分割する場合があります。

原稿は編集部(村上)まで、☎FAX047-465-1828

E-Mail: [jk1pik@jarl.com](mailto:jk1pik@jarl.com) 郵送の宛て先は名簿で!

JK1PIK

### ◎YNA・HPから

URL: <http://www.jarl.com/jjlyna/>

前回もお知らせしましたが、連絡会ニュースの掲載を始めました。新しい号が出る度に更新されますが、これにより会員以外の方でも、連絡会の活動が判る様になりました。また、YNAへの入会手続きの書類がダウンロードして利用出来ますので、入会希望の方が有りましたら紹介してあげて下さい。

アクセス回数も2000以上に伸び、皆さんによく見

て頂いているのが判ります。まだ見ていない方、是非覗いて見て下さい。

JK1PIK

### ◎成果主義の凋落 JA1VRZ

巻のサラリーマンは成果主義とリストラでヒイヒイとしている現状ですが、カメラの世界では既に成果主義の凋落がはっきりと現れているようです。

カメラマニア憧れの最高級一眼レフの人气がまったくなくなり、今や40年前の機械式カメラがブームを超えクラシックカメラ文化としての歴史を刻んでいます。ニコンF5、キャノンEOSは植木鉢のようなボディに、大ビールビンのズームレンズをつけて大きく重い上に自動焦点、自動露出、自動巻上げによるカメラの機能で、フィルムは完璧に仕上がりに、成果主義では満点。

しかしご主人様はシャッターを押すだけが主役で、あとはカメラを運んだり、持ったり電池やフィルム換えなどの雑用係りです。

ご主人様は面白くありません。己の能力や経験が生けないで誰がこの写真を撮影したのか？そこで、良く考えて見たらカメラの楽しみは、撮影のプロセスに己の主体性が生かされることにある。

ここをカメラの機能にまかせては、美味しいところをカメラに食べられてしまい、成果主義では「おいしかった結果」しか残りません。

そしてご主人様はF5、EOSは防湿庫という倉庫に放り込んで、マニュアル一眼レフ、ライカM3・M2のレンジファインダー、二眼レフ等を復活させて、かつてのようにクラシックカメラ時代にあった、人間と機械のマッチングが良く出来ている関係に戻り、ご主人様がカメラから、いやし効果を得られるようになりました。これこそがクラシックカメラがブームから文化という歴史を歩んでいる姿です。

デジタルカメラはどうなんだ？これは簡単に一言で終わりです。寝る時にそばへ置いたり、なでたり、さすったりできますか？しているならあなたは変態です。

JA1VRZ

### ◎編集後記

気が付けば今年もあとわずかですが、ここ最近一日24時間がすごく長いような錯覚にはまっています。なぜかという、会社にいる時間が長い生活が続いてる

ためか、曜日の感覚がくるったのか、新聞、テレビもほとんどチェックできず、時間だけが動いてる世界にいるからです。こんな生活をしてると時間の大切さを痛感します。

今年にできたこと、できなかったこと、色々思い起こすのに丁度良い時期です。ニュースの編集は来年からは、やり方を変えて効率的にできるようにするつもりでいます。

JS1IWA

\*前号に引き続き、今回はJA1CVG海保さんが遭難救助非常通信のレポートを寄せて下さいました。

ヒマラヤならではの体験談には、非常にスリリングな状況が目につかふ様でした。

我々の仲間がこの様に、各地で活躍されているのを知ると、大変誇らしく又心強く感じたのは、私だけではないと思います。こう云った経験をお持ちの方は是非寄稿して下さい。

\*今号には大変重要な書類が、同封されています。両方も記入して返送願う訳ですが、これに限らず何故か、お返事を頂けない方が、必ず何名かは居られます。

取り敢えずは、ひたすらお願いしておきますが、どうすればお返事が頂けるのか、名案は無いですでしょうか？普通の常識があれば、返事は出すと思うのですが！

\*今年の秋は早かったですね、冬も何だか最近になく、寒そうです。オンエァミーティングに出て来られる局も風邪を召された方が目立ちます。

本格的に引き込んで、ミーティングにも出られない局も多いのでしょうか？最近オンエァミーティングの出席が非常に悪くなっています。

特に土曜は閑散として寂しい限りです。色々理由も有ると思いますが、伝統の灯は消したくないものです。

機器の点検も兼ねて、一声だけでも出して見ては如何ですか・・・

JK1PIK

発行：船橋市アマチュア無線非常通信連絡会  
「連絡会ニュース」編集部

◎このページの裏にログ用紙が印刷して有ります。

ネットワーク構築テストや移動運用などの時に、コピーして、ご利用下さい。

